



# おやま 商工会だより

発行所 小山町商工会  
小山町小山96-2  
TEL (0550) 76-1100

印刷 (株)エビス印刷  
小山町菅沼  
TEL (0550) 76-3333

## 夏の風物詩

# おやまDDEどんぶらこ

山祭遊民代表 秋田悦夫

タイヤのチューブを繋ぎ合わせての川下りレース「おやまDDEどんぶらこ」が七月二十六日、八百八十名の参加申し込みを受け、今年も盛大に開催されました。

競技のカテゴリーも、一般団体の部・女子ベアの部・カップルの部・親子の部・中高生の部とグレードアップし、黄色い歓声が富士を望む鮎沢川にこだましました。

今や小山町の夏の風物詩として、すっかり定着した感がある「おやまDDEどんぶらこ」ですが、現在に至るまでの道程は、決して順風満帆とは言えないものでした。

事の始まりは十六年前・・・商工会青年部が中心となって当時廃止されていた「夏まつり」を復活させよ



うという動きがありました。その理由は、青年部員それぞれの店舗で「夏まつり」を復活して欲しいという、お客様の生の声を聞いたことにあります。そして、イベントを作り上げることに

より、共に汗を流し、各商店街の垣根を外し、青年層の結束を促そうと考えました。会合を重ね、作業をし、時間を共有していく内に、意外と早く地域の垣根を感じなくなり、事業計画も、若いメンバーから「小山町独自のものをやろう」という意見が出され、「水と緑の町小山町」の水資源を利用した、鮎沢川川下りレース「おやまDDEどんぶらこ」が誕生しました。

しかし、この頃から暗雲が立ち込めました。パブルの崩壊です。家業の経営と、イベントの充実。店主である親の手前と、まつり仲間の手前、等々。メンバーがそれぞれの立場からジレンマに落ち入っていることは、痛いほど分かりました。継続は力であることを信じ、十六年も続けて来たことが、今に繋がっていると思われ

ます。競技の参加数を見ますと、初年度が三十三名だったのに対し、今年には八百八十名、何と二十六倍もの参加者に膨れ上がり賑わいを見せているのも、メンバー諸兄の努力の賜物と頭が下がります。

イベントが大きくなると、当然それに伴う経費も嵩んできます。予算書の表面的な支出の部だけを見て「予算を使い過ぎ

は？」という声も風の噂で聞こえてきますが、是非理解して頂きたいのは、「どんぶらこ」の運営は、まつりの花火のように一日で消えてしまうようなものではなく、町の活性化、人づくりの要素を多分に含んでおり、我々メンバーも年間を通しての事業として捉えていることです。実際参加者の内訳は、八百八十名中三割が小山町民で、七割が町外からの応募者です。これを、観光、或いはグリーン・ツーリズムに利用しない手はなく、「小山町の魅力プログラム」を早急に作成する必要があります。

また、運営に当たり、各セクションのリーダーに抜擢された人は、気配りをしながら、部下やボランティアの皆さんに気持ち良く動いてもらおうという人使いを学びます。従業員を持たない個人商店や工業所では、普段得られない貴重な経験です。

今回は、我々メンバーの他に、約二百三十名のボランティアの協力を頂きました。その内、学生ボランティアは百二十名。その意図は、イベントの一翼を担うことで、達成感・充実感を味わって、小山町に愛着を持っていただきたいという我々の願いがあります。これもまさに人づくりです。

挙げればまだまだ沢山のイベント効果がありますが、要は予算をいくらか使ったかではなく、イベントに含まれる多くの活性化要素を、どう使うかというプラスの発想が必要であるということです。もちろん、大枚を投じている訳ですから、予算を大事に使うことは当然ですが、商工会青年部から発生した貴重な宝を、ダイヤモンドにするか腐らせるかは、我々、山祭遊民を中心に、商工会・観光協会・小山町の知恵を借りながらの連携プレーに懸かっていると思えます。

商工会推奨

# ネット de 記帳

インターネットで楽々経理!!

- ソフトのインストール不要
- バージョンアップ不要
- バックアップ不要
- 税制改革に素早く対応
- 電子申告に対応(予定)

～「ネットde記帳」に関するお問い合わせは、いつも身近な商工会へ～

# 青年・女性部ニュース

No.54

部員数  
青年部 28  
女性部 128

## 地区連主張発表大会開催

六月十九日(木)、地区連主張発表大会が小山町総合文化会館に於いて開催された。今年是小山町が幹事となり会場の準備、運営を担当した。

幹事商工会を代表して湯山一義部長(橋本屋商店)より挨拶、地区連を代表して山本部長(清水町)より挨拶の後、各商工会の代表者計八名による発表が行われた。

小山町からは荻原直史副部長(丸中わさび店)が、「青年部活動に参加して」をテーマに発表した。

荻原副部長は十分間の持ち時間の中で、観光協会主催事業で青年部として支援した元旦の金時山初日の出パッチ配布事業に触れ、「小学校以来二十五年ぶりの金時山登山で不安もあったが、頂上に到達した時の仲間全員の笑顔が、日の出前の薄暗さの中でもはっきりわかった。私にとっては近頃忘れかけていたものを気付かせてくれたようにも思えた。今年度副部長に就任し、青年部を共に盛り上げていく仲間たちに、いつも前向きにチャレンジする気持ちを伝えていきたい」と、力強く発表した。

## 女性部創部四十周年

女性部は七月十二日(土)、健康福祉会館にて創立四十周年を記念する式典を、歴代の部長と、事務局として永年商工会女性部の活動に携わってこられた佐々木なつさんを招いて行いました。式典では、最初に天野部長よりお招きした部長さんたちの女性部への業績が紹介され、これまでの業績と女性部への貢献に、感謝を込めて大きな薔薇の花束が贈られました。続いて、来賓の米山享雄商工会長より「女性のパワーは偉大です。町の活性化・商工会を元気づけるためにも商工会女性部の活躍を期待します。」と挨拶をいただきました。

最後に歴代部長を代表して、横山博子さんに「いくつかの重責の中で、商工会女性部長の任には、新しい経験やたくさんのお会いがあり、とてもやりがいのある思い出深い役職でした。それ等はすべて自分を元気づけ、今なお人生の励みとなっている事ばかりです。そんな女性部が皆さんの協力によって益々活躍されることを期待します。」と挨拶をいただきました。

## 四十周年記念講演 「ラブ・ユー・フォーエバー」

富士市立保育園の園長先生でいらっしゃる田畑静代先生に、女性部の四十周年を記念して、「子育て」をテーマに講演をしていただきました。

永年の保育士生活のなかで経験された様々な親子関係、昔と今の子ども行動の違い、また子どもを取り巻く環境の違い。そして親が親として、子どもと接することの大切さを話していただきました。

おんぶに抱っこ・愛情が伝わる赤ちゃんの子育てです。親子の肌が触れあう事で心と心が通いあいます。子どもは愛情を求めています。子どもは愛情で心が変わります。

## 大盛況！ 昼夜合わせて 二万二千五百人の人出で賑わう

### 「第四十四回金太郎夏まつり」

七月二十六日(土)、鮎沢川と生涯学習センターに於いて、第四十四回金太郎夏まつりが盛大に開催された。

当日は、朝から真夏の強い日差しが照りつけ、熱気と気温で熱い一日が始まった。

平成五年からスタートした「おやまDEどんぶらこ」は今年で十六回目を迎え、参加者も町内や御殿場市、また、県外からも大勢の応募があり、八百名を越す選手が参加をして、壮絶な賞金争奪レースが展開された。

また、恒例になった「魚のつかみどり」や、親子で参加する「ひろばDEどんぶらこ」も好評で、参加する人や応援する人など、家族連れで楽しんでいた。

幼児期に愛情袋が満タンになった人は大人になって、袋からあふれた愛情を、人への思いやりや、優しさにすることが出来ます。

この講演で紹介された絵本「ラブ・ユー・フォーエバー」の一説です。

アイ・ラヴ・ユー

いつまでも

アイ・ラヴ・ユー

どんなときも

あなたが いくている かぎり

あなたは ずっと

わたしのあかちゃん

子育てには終わりはなく、

アイ・ラヴ・ユーは、くりかえし・

くりかえし・・・

お話を聞いているうちに、胸がいつ

午後五時からスタートした夜の部には、商工会が担当する模擬店に焼き鳥生ビール、たこ焼き、アイスクリームなどの飲食や、玩具、プラモデル、ぬいぐるみ等の物販など、二十六店舗が出店し、まつりに華を添えた。例年に比べて人出も多く、また、昼間の暑さが夜になっても冷めず、生ビールや、缶ビールなどは、午後八時過ぎには、完売する店が多かった。

今年も模擬店の一角に、商工会が主催する「ブランド推奨品PR販売コーナー」を設置して、地域のブランド推奨品を紹介すると共に、小山町F1協会により、F1観戦券などの、豪華景品が当たる「F1クイズコーナー」が設置され、人気を集めていた。

昼の部、夜の部に分けて、盛り沢山のイベントが行われた「第四十四回金太郎夏まつり」は、町内外から昼夜合わせて二万二千五百人の人出で賑わい、真夏の一日を楽しんでいた。

## 小山町商工会女性部40周年記念



原油・原材料価格  
上昇に係わる特別相談  
窓口開設のご案内

商工会では、昨今の原油、原材料価格の急激な高騰の影響を受けて、企業収益等圧迫している中小企業に対して、特別相談窓口を開設いたしましたので、経営、融資相談等お気軽にご相談下さいませ。ようご案内いたします。

福祉共済があなたの暮らしをまもります

# 全国商工会 会員福祉共済

掛金 一律2,000円!!

プラス1,000円で医療特約追加!!

\*\*\*詳しくは商工会へ\*\*\*